

## 平成25年度植物友の会活動記録

平井健一郎

### はじめに

植物友の会は、一般から募集した植物に興味を持つ人達の集まりで、植物公園を活動の場として植物愛好者が集い、植物・園芸に関する知識・技術の向上を図り、自然保護の心を育てることを目的に、昭和54年10月に設立された会である。

会費は、個人会員が年額2,000円、家族会員が年額3,000円、企業等の賛助会員が年額5,000円となっている。平成15年度からは10月1日以降に入会の場合は、年会費を半額にする規定を設けていて（賛助会員は除く）、今年度10月以降の入会はなかった。

平成26年1月現在、会員数は個人会員が131（△10）人、家族会員が18（△5）組41（△15）人、企業等の賛助会員が10（△2）団体である。（ ）内は昨年度からの増減会員数、△は減。

### 運営形態の見直しと清算

当会設立当初は植物公園が運営する事業の一つであったが、より会員主体の活動を促進すべく平成7年3月12日に植物公園の一事業から切り離し、会の事業は会費で賄う独立採算制とし、野外観察会や講習会の開催、会誌の発行・送付等当会の行う事業を運営してきた。

しかしながら、会員数の増加が振るわないことに加え、減少も著しく、会費収入で事業を行うことが、難しくなった。当会会員も友の会コーナーが設営されたイベントでは、クラフト教室を開催してその材料費を徴収や、草木染や草花苗等を販売し会費収入増に努めてきた。事務局としても園内に留まらず中央公園やみなと公園で開催された春のグリーンフェア等の会場で、友の会のチラシや会誌「はなの輪」の頒布等で広報に努めた。また、平成22年には会員にアンケートを実施し、会に求めていることや入会の動機等の資料を集め（栽培記録第32号集計結果掲載）、会員の求める会運営を検討してきた。

しかしながら、会の会員数減少と運営の予算的な逼迫は著しいことから、安定した運営とするため、平成25年4月より植物公園事業に再び組み入れることとなった。

これにより監査役2名（坂本俊弘氏・白井ま

り子氏）が解任されることに伴い、中島会長より兩名に運営委員への着任を依頼した。その結果、坂本会員より了承する回答を得、運営委員は7名となり、当年度友の会事業の運営・企画を進めた。

また、植物公園事業として組み込まれる際、それまでの友の会予算残高は、クラフト制作や園内での管理ボランティアに必要な物品を購入することとし、残金を植物公園へ寄付することとした。春をよぶランらんまつり開催に伴い前倒しして開催した平成24年度総会（平成25年3月3日開催55名参加+36名委任状）において、その寄付金により植物公園友の会寄贈の印字入りテント2張りを購入・寄付することが了承され、平成25年7月14日開催の第2回例会において、中島会長から泓田園長へテントの目録が寄贈された。当該テントは10月開催の「秋のグリーンフェア」において、大温室前の友の会コーナーに初設置された（写真1）。



写真1. 友の会寄贈テント（10月6日 藤井かおり会員撮影）

### 活動（表1・2・3）

当年度の友の会事業執行報告を表1に記す。年間計画は従来、会誌『はなの輪』の1ページとして掲載していたが、昨年度から参加を促すことや失念を防ぐ対策として、掲示しやすいようB4版の一枚ものとして発送している。今年度も「はなの輪」の原稿として組み入れず、掲示しやすいようB4版の別色紙として、5月例会通知時と9月例会通知発送時会員に発送した。それまで「はなの輪」中に掲載していた9～10月の催し物案内をはなの輪と同様B版（B4）で、昨年度同様別紙に印刷して、同封・発送した。

#### (1) 例会・運営委員会

2ヶ月に1回、植物公園で開催する。内容は、観察会や講習会、管理ボランティアへの参加呼びかけを毎度事務連絡にてお伝えした。それに

続き、野外観察会報告・海外植物調査報告・園内観察などを主題の内容とした。春の野外観察会報告では呉市の野呂山と近場のためか参加が振るわなかつたことから、秋の参加を促す目的もあって、内容に組み入れた。これは昨年度の角島の報告と同様の動機である。またここ数年、園内の見頃の植物を観察する園内観察会を、頻繁にプログラムに組み入れている。講師はガイドボランティアも兼ねる運営委員に務めていただいた。あるいは、同様に事務連絡後希望する園芸作業に分かれて、終了後園内観察となる場合もあった。しかしながら、展示資料館2階での事務連絡後、希望する各ルートあるいは温室植物／屋外植物へ分かれる際、例会のプログラム内容から離れて園内へ、あるいは帰宅する姿を見ることが間々あった。例会に出席いただいたにもかかわらず、早々に退席される姿が多く、例会内容を今一度検討する必要性を感じる。

また、例年同様例会会場である講堂入口付近において会員同士で余剰苗の種苗交換なども実施された(写真2)。

恒例の毎例会の開催前11:30から運営委員会を開催し、当該例会での連絡事項・内容について打ち合わせを行い、それらの決定事項を盛り込んだプログラムを作成・印刷・頒布した。例会後には次回例会内容を含めて今後の事業の執行計画や予算、会の運営などについて毎回検討・協議した。



写真2. 例会時の余剰苗交換

## (2) 講習会(年2回)

9月の例会前に開催する友の会作品展への多数の出品を促すため、8月に第1回の講習会として中島十三子氏を講師として『アートフラワーで作るショートケーキ』(写真3)、第2回講習会として例年すっかり恒例となった草木染を藤

井かおり・白井まり子両氏を世話役に今年度は『ヘゴ』を染料として開催した(写真4)。

ガイドボランティアによる『季節の花さんぽ』を、昨年度は友の会のイベントが開催されない月に、講習会として組み入れていたが、今年度は開催するすべてを講習会とした。参加者は昨年同様各回4~6名と振るわなかつたが、いずれも新規入会会員が多く参加された。



写真3. 「アートフラワーで作るショートケーキ」講習会



写真4. 「ヘゴ」草木染講習会(藤井かおり会員撮影)

## (3) 観察会

例年年2回春と秋に、日帰り近郊の野山の観察を実施、平成23年度から現地集合・解散する第3回野外観察会を開催している。

第1回・第2回の観察会はいずれも呉市『野呂山』で開催した。参加者は春20名、秋19名であった。春の観察会では特大バスの定員一杯にまでは達しなかつた。参加者との談話やアンケート等から「参加者が少ないのに大型バスはもったいない」との意見もあり、秋の観察会ではマイクロバスを利用した。また、講師については、春の観察会企画・調整時、広島大学の山口・中坪両教授共、都合が悪いので、野呂山高原ロッジの自然観察会講師を務める呉自然史研究会主宰の細川哲夫氏に依頼した(写真5)。野呂山周

辺の植物に留まらず地質についても非常に造詣が深く、広島大学の先生方とはまた違った野呂山のアプローチとなり、有意義な観察会となった。秋の観察会は広島大学の山口先生に講師を依頼した(写真6)。花が少なく春花が咲いていたものが実をつけている姿を観察しながら、冬芽の話を中心として植物解剖学的に詳細な話となったが、参加した会員は少なかつたものの何れも注意深く耳を傾けていた。現地集合・解散することで、事前申し込み不要で気軽に参加できる観察会として第3回を開催している。平成25年度は東広島市の鏡山公園で開催した(写真7)。講師は中島会長に務めていただいた。公園周辺を観察するに留まらず鏡山城址まで登った。



写真5. 第1回野外観察会(もみじ橋にて)



写真6. 第2回野外観察会(野呂山センター駐車場付近にて)



写真7. 第3回野外観察会(鏡山公園にて)

#### (4) 展示会

年1回秋に、会員が普段取り組んでおられる鉢物(山草部会員等)や写真、クラフト、絵画などを出品していただき、友の会作品展として開催している。平成25年度は山野草、草木染(第2回講習会作品含む)、クラフト(木の実のクラフト・第1回講習会作品(アートフラワーのショートケーキ)含む)等の出品があった(写真8~11)。今回は特に写真の出品が多く、被写体は花だけに留まらず昆虫も脇役として取り込んだ作品もあり、また、友の会誌『はなの輪』に寄稿されている藤井会員からは、今まで紹介してきた植物の写真とバックナンバーを併せて展示した。



写真8. 友の会作品展~山野草



写真9. 友の会作品展~写真

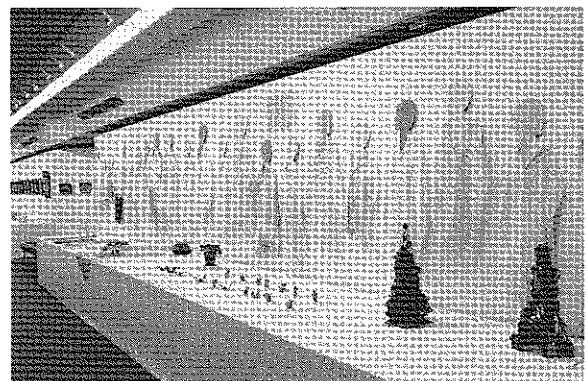


写真10. 友の会作品展~草木染・クラフト

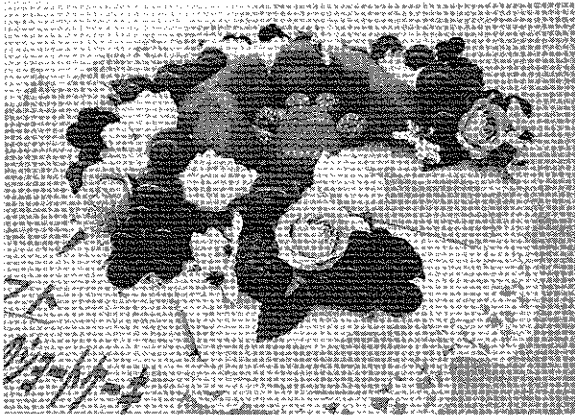


写真11. 友の会作品展～アートフラワーで作るショートケーキ

また山草部会においては、5月の例会に合わせて、前日の土曜日と当日日曜日にロビー展を開催した。普段自宅で栽培している山野草の中から、丁度見頃となった鉢物を中心に数多く出品された。

#### (5) 園内ボランティア (表3)

植物公園において、第2・第4火曜日を定期的な活動日として主に栽培・展示課職員の栽培・管理作業の補助をしてきたが、栽培・展示課から月2回の決まった作業日すべてにボランティア向けの作業を企画・調整するのは困難である旨を承った。このことから、運営委員の藤井氏と検討した結果、管理ボランティアの主な作業は『友の会花壇管理』とし、栽培・展示課から要請があった場合(写真12)のみ、そちらの作業に従事することとした。また、ガイドボランティアも兼ねる藤井会員の「季節の花さんぽ」開催との重複を避けるため、定期的な活動日を第2・4火曜日から第1・3火曜日に変更した。花壇管理がない場合は今まで藤井氏や白井氏など有志が取り組んでおられたクラフトの材料集め等も行い、小学校自然体験学習やイベントでの友の会コーナーにおけるクラフト講習会に備えた。(表3)。また、本年も小学校の自然体験学習として



写真12. 管理ボランティア作業～栽培・展示課補助

木の実を使ったクラフト作り(松ぼっくりを使った毛糸の羊やタケで作るゆらゆらシーソー)を制作・指導し、植物公園の業務に大きく貢献した。

年間6回以上管理ボランティア活動に参加している会員に管理ボランティア登録証を発行し、登録証提示により、駐車料免除等の特典を付帯している。平成25年度は18名が管理ボランティアとして登録されている。

#### (6) 会誌の発行 (表2)

会員が撮影した写真を用いた表紙に、植物に関する話題や会の活動、植物の栽培方法などを載せた会誌「はなの輪」を年4回発行、会員に配布している。新入会員には前年度一年度分4冊と当年度分の会誌のバックナンバーを贈呈した。

今年度は夏号の編集・印刷が7月に発送する例会通知発送に間に合わなかったため、例会時に配布することとなり、欠席者には後日別途会誌のみを発送した。

#### (7) 部会

広島からアルプスまで山歩きを主題とする山歩クラブは平成24年4月より友の会の1部会から独立したため、現在山草部会の1部会のみである。

山草部会は、年2回野外観察会や展示会、2ヶ月に1回友の会例会前の午前中に例会を開いている。栽培・育成した苗物の販売等臨時売店も展示会や例会で開いている。部会活動は自主的に運営されている。

#### (8) 友の会花壇

(5)にて先述したように、今年度の管理ボランティアは友の会花壇管理を主な活動内容とし、栽培・展示課の管理作業へは要請があったときのみとした。そのため昨年度までの会員の‘個’の活動であった花壇管理も大多数で協力して取り組むことで、会員による自主的な管理・整備がなされるようになった(写真13)。



写真13. 管理ボランティア作業～友の会花壇管理



表1. 平成25年度植物友の会 事業執行報告

月 日	事務事業	場 所	内 容	備 考	
平成25年 5月2日(水) 9時～	例会①等の 案内発送	植物公園 小会議室	例会①・花さんぽ①案内 観察会①参加者募集 メ切5/9(木) 講習会 季節の花さんぽ 参加募集 運営委員会開催案内 会員証配布 前会員で未加入の方へ再通知送付 会則 平成25年度事業計画	職員 1名 会員 2名	
4月9日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(春の山野草と桜めぐり)	会員 (ガイドボランティア)	
4月27日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(菊桜とハンカチノキ)	会員 4名	
5月4日(土・祝)	講習会ボラ ンティア	大温室前広場	みどりの日 記念行事	クラフト教室、活動紹介	会員 6名
5月10日(金) 9時30分～12時	山草部会 展示準備	展示資料館ロビー	山草部会展示物搬入	職員 1名 部会員 9名	
5月11日(土) ～12日(日)	山草部会 展示	展示資料館ロビー	山草部会展示	部会員 9名出品	
5月12日(日) 13時20分～15時	例会①	植物公園講堂 及び屋外	園内植物観察	職員会員 39名	
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 5名	
5月14日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(ナンジャモンジャと早咲きのバラ)	会員 5名	
5月18日(土)	観察会① 事前調査	呉市	野呂山周辺で植物観察	細川哲生氏 (呉自然史研究会) 職員 1名	
5月25日(土)	観察会①			細川哲生氏 (呉自然史研究会) 職員 5名 会員 20名	
5月25日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(初夏の花木と遅咲きのバラ)	会員 2名	
6月11日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(ハナショウブと菩提樹の花)	会員 5名	
6月22日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(アジサイと夏の花木めぐり)	会員 2名	
7月8日(月) 9時～	はなの輪135 号及び例会 ②等の案内 発送	植物公園 小会議室	例会②・花さんぽ③案内 講習会①②参加募集 第2回野外観察会 植物友の会作品展出品申し込み案内 運営委員会開催案内	職員 1名 会員 3名	
7月9日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(真夏のツバキと草花)	会員 4名	
7月14日(日) 13時20分～15時	例会②	植物公園講堂	春の野外観察会 報告 園芸作業及び園内植物観察	職員 5名 会員 39名	
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 7名	
7月18日(木)	はなの輪135 号の発送	展示資料館	はなの輪第135号 野外観察会集合写真 (何れも第2回例会不参加会員のみ)	職員 1名	
7月27日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(真夏に咲くアジサイの仲間)	会員 2名	
8月13日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(タマアジサイと初秋の草花めぐり)	会員 1名	
8月24日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(サギソウとショウガの仲間めぐり)	0名	
8月27日(火) 9時～15時	講習会①	植物公園講堂	草木染め(材料:ヘゴ)	藤井かおり会員、 白井まり子会員 会員 17名	
8月28日(水) 9時～	はなの輪136 号及び例会 ③等の案内 発送	植物公園 小会議室	はなの輪第136号 例会③・花さんぽ④案内 観察会②開催日変更に伴い締切延伸して参加者募集 観察会③開催通知と交通案内 運営委員会開催案内	職員 1名 会員 3名	
8月31日(土) 10時～12時	講習会②	植物公園講堂	クラフト作成 ドライフラワーで作るショートケーキ	中島十三子会員 会員 6名	

月 日	事務事業	場 所	内 容	備 考
9月2日(月)	展示会準備	展示資料館	植物友の会作品展搬入	職員 1名 会員 4名
9月3日(火) ～8日(日)	展示会	展示資料館	植物友の会作品展	出品会員 28名
9月8日(日) 13時20分～15時	例会③	植物公園講堂	秋の園芸作業及び園内植物観察	職員 4名 会員 37名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について	職員 2名 運営委員 7名
9月10日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(オオモクゲンジとネコノチチ)	会員 6名
9月28日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(秋の山野草と萩の花めぐり)	藤井かおりガイドボラン ティア 会員 4名
10月8日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(原種シクラメンと紅葉のはじまり)	会員 3名
10月9日(水)	観察会② 事前調査	呉市	野呂山周辺の植物観察	山口富美夫氏 (広大大学院) 職員 2名
10月12日(土) ～13日(日)	講習会ボラ ンティア	大温室前広場	秋のグリーンフェア	クラフト 延べ10名
10月19日(土)	観察会②	呉市	野呂山周辺の植物観察	山口富美夫氏 (広大大学院) 職員 2名 会員 19名
10月26日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(イトラッキョウと黄花ホトトギス)	会員 2名
10月30日(水) 9時～	はなの輪137 号及び例会 ④等の案内 発送	植物公園 小会議室	はなの輪137号 例会④案内 観察会③参加者募集 運営委員会案内	職員 1名 会員 4名
11月3日(日・祝)	講習会ボラ ンティア	大温室前広場	開園記念日	クラフト 3名
11月10日(日) 13時20分～15時	例会④	植物公園講堂 及び屋外	園芸作業及び園内植物観察	職員 5名 会員 33名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について 平成26年度事業計画検討	職員 2名 運営委員 7名
11月12日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(冬桜と紅葉めぐり)	会員 5名
11月14日(木) 10時～	観察会③	東広島市	鏡山公園(現地集合・現地解散)	中島保廣氏 (友の会会長) 職員 1名 会員 7名
11月23日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(木立ダリアと野生菊)	会員 1名
12月10日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(暖かい温室と熱帯の植物を)	会員 5名
12月18日(水) 9時～	例会⑤等の 案内発送	植物公園 小会議室	例会⑤案内(年賀状)	職員 1名
平成26年1月12日(日) 13時20分～15時	例会⑤	植物公園講堂	講演会「海外植物調査」(案) 園内植物観察「大温室」	職員 3名 会員 36名
11時30分～12時 15時～16時	運営委員会	植物公園 小会議室	事業の執行について 平成25年度事業報告及び決算書案作成 平成26年度事業計画案作成	職員 2名 運営委員 7名
1月14日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(ピンクボールと真冬の花めぐり)	会員 6名
1月25日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(冬咲クレマチス冬至梅)	会員 4名
2月11日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(マンサクと早春の花々)	会員 3名
2月22日(土) 13時～14時	花さんぽ⑤	植物公園内	季節の花さんぽ(セツブンソウと早春の山野草)	藤井かおりガイドボランティア 会員 3名
2月23日(日) 9時～	はなの輪第 138号及び例 会⑥等の案 内発送	植物公園 小会議室	はなの輪第138号 例会⑥案内 総会開催案内 運営委員会開催案内	職員 1名 会員 2名
3月2日(日) 13時20分～15時	例会⑥	植物公園講堂 及び屋外	総会 春の園芸作業及び園内植物観察	職員 1名 会員 45名
9時～10時	運営委員会	植物公園講堂	総会・第6回例会について	職員 1名 運営委員 7名
3月11日(火) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(登竜梅とユキワリイチゲ)	会員 (ガイドボランティア)
3月22日(土) 13時～14時	花さんぽ	植物公園内	季節の花さんぽ(ヒスイカズラと早春の花木)	会員 (ガイドボランティア)

今年度は ㊦ガイドボランティアの「季節の花さんぽ」全てを講習会として実施(年23回)

表2. 会誌「はなの輪」の発行

平成25年7月	2013通巻135号(夏号)	平成25年8月	2013通巻136号(秋号)
平成25年10月	2013通巻137号(冬号)	平成26年2月	2014通巻138号(春号)

表3. 平成25年度植物友の会 ボランティア活動報告〔平成25年4月～平成26年3月〕 (平成26年3月10日集計)

月 日	内 容	参加人数
4月	友の会花壇整備、サクラソウ管理、例会通知発送、クラフト準備、チョウ外観察、アジサイ管理	49名
5月	チョウ外観察、アジサイ管理、ペゴニア温室、草花栽培管理、友の会山草部会ロビー展示設営・搬入	50名
6月	グリーンフェア会議、アジサイ管理、ハナショウブ調査、チョウ外観察、クラフト材料処理	29名
7月	例会通知等発送作業、アジサイ管理、草花等管理、ハナショウブ調査	32名
8月	草花等管理、草木染講習会準備、チョウ外観察	25名
9月	アジサイ管理、チョウ外観察、草花管理、友の会作品展準備、例会通知等発送作業	22名
10月	例会通知等発送作業、グリーンフェアクラフト教室・友の会コーナー外、自然体験学習クラフト制作指導、育苗・食堂前花壇等草花管理、キク展手伝い、アジサイ管理 等	54名
11月	開園記念日クラフト準備・制作指導、クリスマスを飾るフラワー展クラフト準備・制作・飾付、夜間開園キャンドル着火、ハンギングバスケット製作、野鳥外観察	47名
12月	クラフト制作指導、友の会花壇整備、アジサイ管理、野鳥観察	26名
平成26年 1月	野鳥外観察、管理ボランティア	20名
2月	サギソウ植付、サクラソウ芽分作業、木の実拾い(クラフト材料)、ランらんまつり装飾手伝い、アジサイ管理	63名
3月	アジサイ管理、ランらんまつりコサージュ制作指導、野鳥外観察	24名
	計	441名